

おばなざわ

お

め

で

と



目次

- 2 … 施政方針・主な事業
- 8 … 予算
- 10 … トピックス
- 14 … おばなざわ日記
- 16 … みんなのページ・市長コラム
- 18 … お知らせ
- 20 … おばなざわ事典

ドキドキ☆ワクワク 学校生活

令和4年

4月



No.848

ゆき板

おばなざわ事典

毎年市街地でも2m以上の雪が積もる尾花沢。長年尾花沢に暮らす人々にとって雪はジャマもののイメージがつきまわりますが、たくさん積もる雪を楽しんでしまおうという、新たな冬の遊び「雪板」を提案するのが、鶴子に移住してきた会田さんです。

「雪板」は、15年ほど前に長野で発祥した冬の遊び道具。スノーボードと似ていますが、専用の靴は必要なく、長靴のまま板上に乗り、なだらかな雪の斜面でも滑ることができるため、子どもも気軽に遊べるのが特徴。「庭に積もったちよつとした雪山でも滑ることができるので、尾花沢に適した遊びだと思う。大雪自慢」を、楽しい自慢に変えて、雪がいつぱい降る尾花沢の特権を、もっと楽しんでみてほしい」と会田さん。

次の冬はぜひ「雪板」にチャレンジしてみませんか。

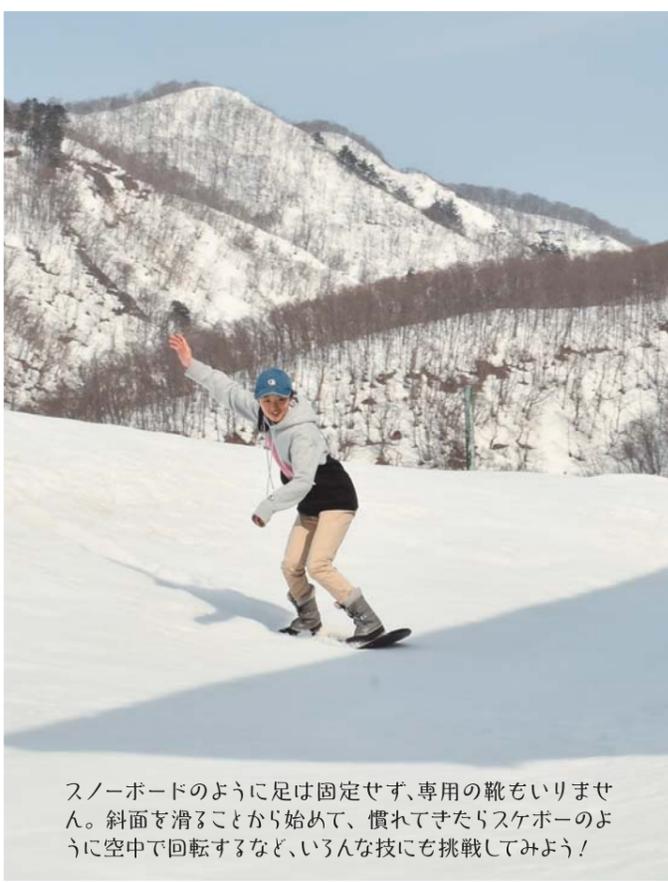
雪板の表面には滑り止めがついているから、長靴でも気軽に遊べるよ！



▲ 昨年8月に飯豊町から家族で引っ越してきた会田さん一家。喜文さんと奥さんの舞衣さん、咲雪さん(中3)、樹彩さん(中1)、六花さん(小5)、絢葉さん(小1)、光雁くん(0才)の7人家族。

「降り出したら止まらない尾花沢の雪が、逆に毎日新雪を滑ることができるので、うれしい」と話す会田さん。花笠高原スキー場のすぐそばに住み、家族でスノーボードを楽しんでいます。

花笠高原荘手前の元焼肉ハウスの2階で、スノーボードやスケボー、雪板の道具のほか、会田さん手作りのオーダーメイド帽子のお店も開いています。「雪板」が気になる方は、会田さんに会いに、ぜひ立ち寄ってみてください。(毎週水・木定休日 ※臨時休業あり)



スノーボードのように足は固定せず、専用の靴もありません。斜面を滑ることから始めて、慣れてきたらスケボーのように空中で回転するなど、いろんな技にも挑戦してみよう！

市の人口と世帯

	4月1日 現在	前月比
男	7,263人	(-52)
女	7,479人	(-54)
計	14,742人	(-106)
世帯数	5,290戸	(-12)

先月中の動き (届出件数)	
出生 ……	8人
死亡 ……	19人
転入 ……	34人
転出 ……	129人
婚姻 ……	5組

表紙

ドキドキ☆ワクワク学校生活

爽やかな青空が広がる4月7日、市内小学校で入学式が行われました。宮沢小学校では5人の新1年生が入学。ちょっと緊張しながら式を終えて教室に入ると、ほっとしたのか元気な声が飛び交います。先生からリボンのかかった教科書が手渡されると「おもい！」と言いつつうれしそう。真新しいランドセルにさっそく入れて、ふたを何度も開け閉めしていました。「おめでとう」の文字が飾られた教室で、5人の新たな学校生活がスタートします。(4月7日 宮沢小学校入学式にて)

令和4年度の主な事業を 4つのプロジェクトと 4つの視点で紹介

4つの重点プロジェクト

1. ふるさと一番！定住促進プロジェクト

企業の雇用拡大、教育と産業の密接な連携に加えて、暮らしやすさの創造を推進しながら、若者の地元定着と回帰につながる取組みを進めます。

2. あのまちで暮らしてみたい！ 移住促進プロジェクト

多様な働き方を実現する環境づくりと、暮らしの拠点として選ばれる魅力の創出に取り組み、尾花沢ファンから移住実現につながるための総合的な支援を展開します。

3. 子育て日本一への挑戦！ 子育て応援プロジェクト

出会いや結婚の支援と安心して子どもを産み育てる環境の整備、さらには新しい時代をけん引できる力を育む教育を展開し、地域全体で子育てを応援します。

4. 生涯幸せ！健康長寿プロジェクト

つながり、健康増進、生きがいづくり、市民の生命を守る取組みの連携を図り、地域で支え合う暮らしを通じて人生を全うする健康長寿のまちづくりを進めます。

SDGsに着目した4つの視点

- ①自治体DXに関する事業
- ②持続可能な都市づくりに関する事業
- ③環境やクリーンエネルギーに関する事業
- ④徳良湖周辺に関する事業

【なぜSDGsに着目するの？】

SDGs（持続可能な開発目標）は、「誰ひとり取り残さない」社会を実現するために、世界各国が丸となって達成を目指しているものですが、私たち一人ひとりが実現に向けて主体的に行動していかなければなりません。

そのため、SDGsに関連した視点にも着目し、「誰もが幸せを実感でき、将来にわたって持続的に発展できるまちづくり」を進めます。

←次ページからは、それぞれの主な事業について詳しく紹介していきます。



令和4年度 施政方針・主な事業

このまちで ともに 生きる
しあわせな時を刻むまち 尾花沢 の実現を目指して

令和4年度施政方針

令和4年度は、第7次尾花沢市総合振興計画をさらに推進していく年度です。市民の皆さまには「このまちに住んで良かった」、市外の方には「あのまちで暮らししてみたい」と思ってもらえるよう、将来像である「このまちでともに生きる しあわせな時を刻むまち 尾花沢」の実現に向けたまちづくりを強力に進めてまいります。

将来像「このまちでともに生きるしあわせな時を刻むまち 尾花沢」の実現に向けて

第7次尾花沢市総合振興計画では、ライフステージごとに変化する市民ニーズに寄り添いながら、生涯にわたる暮らしやすさを実感できるまちづくりを推進するため、4つの重点プロジェクトを掲げています。

若い世代の地元定着とふるさと回帰を目指す「ふるさと一番！定住促進プロジェクト」、年を重ねるのが楽しいまちを目指す「生涯幸せ！健康長寿プロジェクト」、これらのプロジェクトを着実に進めることが将来像の実現につながるものと考えています。このため、若者の活躍を応援し、若い世代の活力を推進力として、子どもから高齢者まで誰もが幸せを実感できる尾花沢を目指していきます。

そして、先人たちが築き上げた地域の宝をしっかり守り、それらを磨き上げたうえで次の世代へ引き継ぐことができるよう、全力で取り組んでまいります。

4つの重点プロジェクト

3 子育て日本一への挑戦！ 子育て応援プロジェクト

■基幹集落センター屋内遊戯場整備事業【新規】400万円

<商工観光課>

子どもたちが天候に左右されることなく、思いっきり体を動かして遊ぶことができる環境を整備します。

■産後ケア事業【新規】26万円

<健康増進課>

家族などからのケアを十分に受けられない、産婦や乳児への心身のケアを通して、母子の健康増進を図ります。

■校務用パソコン等整備事業【新規】1,092万円

<こども教育課・教育指導室>

校務用パソコンの更新に合わせて、児童生徒の成績や健康状態などを一元管理できる「統合型校務支援システム」を導入し、教育の質の向上を目指します。



▲基幹集落センター内の多目的ホール(屋内遊戯場予定箇所)。子どもたちがいつでも安心して楽しく遊べる場所としても整備していきます。

4つの重点プロジェクト

4 生涯幸せ！ 健康長寿プロジェクト

■全国瞬時警報システム自動起動装置等整備事業【新規】1,872万円

<防災危機管理課>

Jアラートに入った情報を自動配信するシステムを更新。災害情報の自動配信を通して、市民の生命と財産を災害から守ります。

■高齢者社会参加促進事業【継続】1,237万円

<福祉課>

普通自動車運転免許証を持たない65歳以上の方を対象にした「おもしろタクシー券」の交付を通して、高齢者の生活の利便性向上と福祉の増進を目指します。

■消防団員の確保【拡充】2,975万円

<消防本部>

消防団員の処遇改善(年額報酬と出動報酬の引き上げ)を通して、消防団員の確保に努めます。



▲いざという時に出勤し私たち住民の安全安心を守る消防団員は、地域に欠かせない存在。処遇改善を図り、さらなるモチベーションアップと団員の確保を目指します。

4つの重点プロジェクト

「このまちでともに生きるしあわせな時を刻むまち 尾花沢」の実現に向けて、4つの重点プロジェクトを掲げ、時代の流れを捉えながら、ライフステージごとに変化する市民ニーズに寄り添ったまちづくりを進めます。

4つの重点プロジェクト

1 ふるさと一番！ 定住促進プロジェクト

■若者地元回帰対策事業【継続】140万円

<定住応援課>

学校や地元企業等との連携によるジモト大学等の開催など、若者の定着回帰のきっかけづくりに取り組みます。

■親元就農支援事業【新規】200万円

<農林課>

農家の後継ぎへの支援を通して、農業者の定着を目指します。

■デジタル人材育成支援事業【新規】40万円

<商工観光課>

やまがたA I部コンソーシアムの協力を得ながら、実践的なA Iプログラミングの習得に取り組み、デジタル人材の育成を目指します。



▲昨年度新たに始まった「ジモト大学」。地域の大人が先生となり、若者の学びと市内就職へのきっかけづくりに取り組みます。



▲市の基幹産業である農業の維持・発展のために、様々な支援で後継者の確保に努めています。

4つの重点プロジェクト

2 あのまちで暮らしてみたい！ 移住促進プロジェクト

■ふるさと尾花沢応援基金事業【拡充】12億5,233万円

<定住応援課>

ふるさと納税を通して、尾花沢のファン拡大を目指します。

■移住推進事業【継続】324万円

<定住応援課>

メディア等を活用した情報発信、移住体験ツアーの開催など、移住に向けたきっかけづくりに取り組みます。

■徳良湖自然研修センターリニューアル事業【新規】800万円

<商工観光課>

さまざまな人々が集う拠点「コワーキングスペース」を整備し、新しい働き方や創業を後押しします。



▲年に数回開催している移住者向けのオンラインツアー。インターネットを通して尾花沢の日常を体験してもらい、尾花沢に来てみたいくなる仕掛けをしています。

視点3 環境やクリーンエネルギーに関する事業

■堆肥センターリニューアル事業【新規】1,518万円

＜農林課＞

資源循環型農業を推進するため、堆肥センターの設備を改修して施設の長寿命化を図ります。

■新エネルギー設備導入補助金【拡充】162万円

＜環境エネルギー課＞

市民が太陽光発電設備や木質バイオマス燃焼機器、太陽熱利用装置、地中熱利用空調装置、雪氷熱利用設備を導入する場合に助成し、地球温暖化防止とカーボンニュートラルの実現を目指します。(R4年度より蓄電池・V2H設備も対象に追加)

■学習情報センター整備事業【拡充】3,173万円

＜社会教育課＞

Wi-Fi環境構築や照明設備LED化工事を行い、環境に配慮した生涯学習等を行えるよう整備します。



▲昨年5月に尾花沢小学校で行われた「ゼロカーボンシティ宣言」。地球温暖化防止とカーボンニュートラルの実現を目指し、再生可能エネルギーの活用とエネルギーの地産地消化に向けた取り組みを進めています。

視点4 徳良湖周辺に関する事業

■徳良湖周辺施設整備事業【拡充】890万円

＜商工観光課＞

花畑の造成やグラウンドゴルフ場、パークゴルフ場の拡張などを通して、徳良湖の新たな魅力創出を目指します。

■基幹集落センター屋内遊戯場整備事業【再掲】400万円

＜商工観光課＞

子どもたちが天候に左右されることなく、思いっきり体を動かして遊ぶことができる環境を整備します。

■徳良湖自然研修センターリニューアル事業【再掲】800万円

＜商工観光課＞

さまざまな人々が集う拠点「コワーキングスペース」を整備し、新しい働き方や創業を後押しします。



▲花の植栽を通して徳良湖の景観整備を行っています。



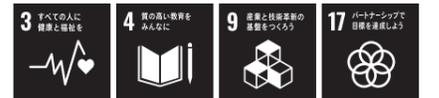
▲徳良湖の雄大な自然を眺めながらのプレーは最高！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

重点プロジェクトのほか、SDGs（持続可能な開発目標）に関連した視点に着目し、「誰もが幸せを実感でき、将来にわたって持続的に発展できるまちづくり」を進めます。

視点1 自治体DXに関する事業



■儲かる農業支援事業【継続】1,100万円

＜農林課＞

スマート農業推進への支援を通して、農地の営農継続・若手農業者の確保を目指します。

■図書館リニューアル事業【新規】10万円

＜社会教育課＞

セルフレジの導入や会員カードの電子化を通して、図書館の利便性向上を目指します。

■スマート自治体推進プロジェクト事業【拡充】一円

＜総合政策課＞

デジタル技術が地域課題の解決につながるよう、ふるさと大使の太田渉子さんが所属しているソフトバンク㈱との連携を強化します。

【自治体DXとは】
デジタル技術を活用しながら、行政手続きの簡略化や新しい価値の創造に取り組み、住民の利便性向上を目指すことをいいます。



▲昨年開催された、自動水まき・農業散布機の実演。スマホから指示データを送信することで機械が自動的に作動し、人に頼らない農作業が実現。農業も今やデジタルの時代に！

視点2 持続可能な都市づくりに関する事業



■公共交通再編事業【拡充】1,225万円

＜市民税務課＞

路線バスに代わる新たなタクシー補助事業「おばくる」のエリア拡大等を通して、生活交通ネットワークの確保を目指します。

■まちなか空き家再生事業【新規】403万円

＜建設課＞

市が中心市街地の不良住宅を解体し、その土地を宅地として供給することで、より良い定住環境を整備します。

■尾花沢IC周辺施設整備概況調査事業【新規】50万円

＜建設課＞

東北中央自動車道の全線開通を見据え、新拠点施設の整備を検討します。



▲昨年廃止となった牛房野線路線バスに代わり、新たに始まった公共交通サービス「おばくる」。自宅と尾花沢市街地とをつなぐ「足」として注目されています。

用語解説

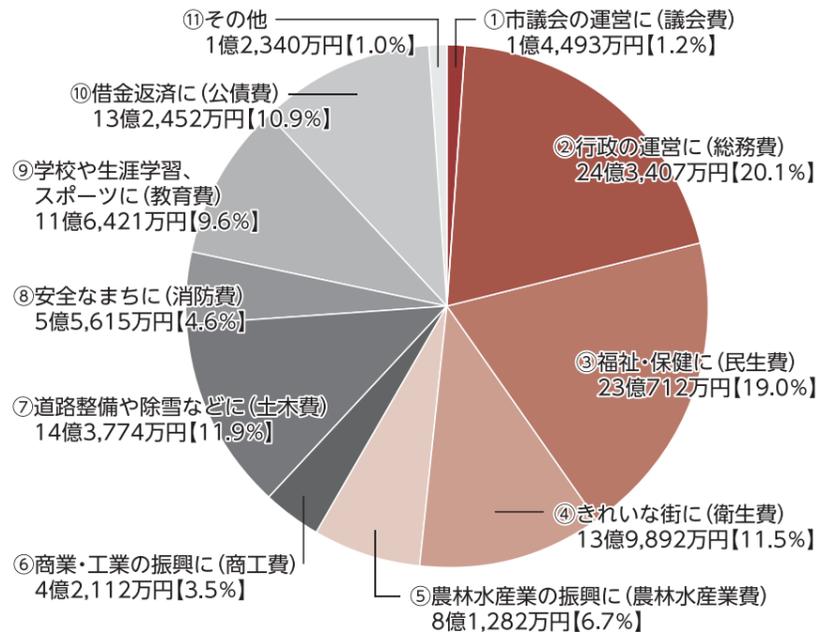
歳入

- 市税…市民の皆様や市内に事業所がある企業から納めていただく市民税(法人市民税)や、土地や建物・償却資産の価格に応じて納めていただく固定資産税のほか、入湯税、軽自動車税、たばこ税などがあります。
- 地方交付税…全国の自治体が一定水準の行政サービスを確保することができるように国が交付するもの。
- 国・県支出金…国、県が使い道を特定して交付するものです。

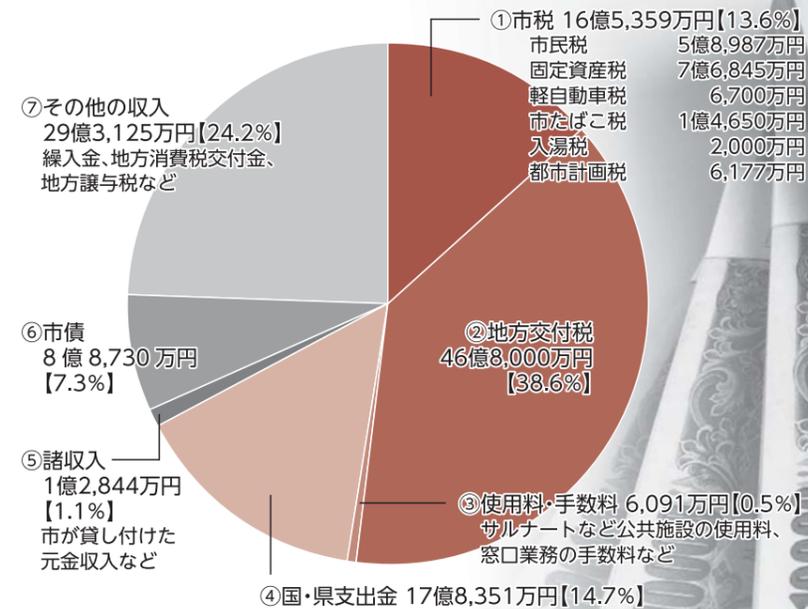
歳出

- ①その他…労働費、災害復旧費、準備費などの合計。

一般会計の歳出



一般会計の歳入



尾花沢市全会計
169億4,684万円

一般会計予算
121億2,500万円

※一般会計とは、市の基本的な行政サービスである福祉や教育、道路整備や除雪などを行うための予算です。

令和4年度 尾花沢市の 予算

第7次総合振興計画がさらに推進する2年目の年。社会情勢に沿いながら市民誰もが明るく元気に過ごせるまちを目指して予算配分し、事業を行っていきます。

一般会計 市民一人当たりの
予算は……約82万円

- ①福祉の充実……156,500円
- ②環境・保健・医療の向上……94,894円
- ③農・工・商・観光の振興……83,702円
- ④道路等の整備……97,527円
- ⑤消防・救急業務……37,725円
- ⑥教育の振興……78,973円
- ⑦市債の返済……89,847円
- ⑧その他(議会の運営、防災対策等)……183,313円

※令和4年4月1日現在の人口14,742人

特別会計予算 48億2,184万円

※特別会計とは、国民健康保険税や簡易水道の使用料などの収入を財源として、特定の行政サービスを行うための予算です。

区分	令和4年度予	前年度との比較
一般会計	121億2,500万円	11億6,000万円
特別会計	国民健康保険	19億962万円 ▲1,127万円
	中央診療所	3億9,784万円 ▲1,261万円
	簡易水道	2億5,092万円 1,348万円
	国営村山北部土地改良	55万円 0万円
	農業集落排水	9,144万円 721万円
	介護保険	19億5,800万円 4,180万円
	後期高齢者医療保険	2億1,347万円 717万円
合計	169億4,684万円	12億578万円

第7次総合振興計画の
本格稼働に向けた予算

令和4年度は、本市のまちづくりの指針となる第7次尾花沢市総合振興計画をさらに推進していく年度となります。この振興計画では、人口減少問題に対応しつつ、市民からは「このまちに住んでよかった」、市外の人からは「あのまちで暮らししてみたい」と思われるまちづくりを目指します。そのため、今年度は、将来像として掲げる「このまちでもとに生きるしあわせな時を刻むまち尾花沢」を実現するため、「キラリと光る産業のまち」、「ふるさと愛を育むまち」、「健康長寿と絆のまち」、「暮らしやすく住み続けられるまち」、「笑顔の花咲く交流と協働のまち」の5つの政策の柱として、第2期尾花沢市総合戦略に掲げる重点プロジェクトとあわせて、第7次総合振興計画を着実に推進させていくための予算としています。また、社会全体の急速なデジタル化に対応するための施策や、ゼロカーボン宣言につながる環境を意識した施策、減少する消防団員を確保するため

の処遇改善などに予算を重点配分しました。

時代潮流に対応した
より暮らしやすい生活環境へ

徳良湖自然研修センターをリニューアルし、様々な人々が集う拠点「コワーキングスペース」を整備して、新しい働き方や創業を後押しします。

農家の後継ぎへの支援として、親元に就農した方への激励金を創設します。

生活交通ネットワークの確保のため、「おばなざわ」のエリア拡大等、公共交通の再編を進めます。

中心市街地の不良住宅を解体し、その土地を有効活用するための、まちなか空き家再生事業に取り組みます。

やまがたAI部コンソーシアムの協力を得ながら実践的なAIプログラミングの習得に取り組み、デジタル人材の育成を目指します。

地球温暖化防止とカーボンニュートラルの実現に向け、太陽光発電などの再生可能エネルギー設備導入に対する助成を拡充します。

3月16日深夜に発生した地震。尾花沢市では特に被害が大きかった宮城県大崎市と福島県相馬市に対し、給水活動など災害支援を行いました。

トピックス
TOPICS 3
3/16地震による
災害支援活動実施

3月16日午後11時36分頃、福島県沖を震源とする最大震度6強の地震が発生。尾花沢市でも震度4を観測しましたが、本市と災害協定を締結している宮城県大崎市では震度6弱を観測し、断水などの大きな被害が発生しました。地震発生日の翌日から、尾花沢市では環境衛生事業組合と合同で給水支援活動を実施。大崎市の中でも特に断水被害が大きかった松山地区・田尻地区に職員が向かい、通水するまでの4日間、給水活動を行いました。

また、令和2年7月の豪雨災害の際、飲料水の提供など多大な支援をいただいたこともあり、大崎市のほか、今回の地震で断水等の被害を受けた福島県相馬市にも、飲料水の物資支援を行いました。福島県相馬市では住宅などにも被害が発生したため、3月28日から3日間、市から職員1名を派遣し、現地で家屋の被害認定調査業務の応援活動も行ってきました。



▲大きな被害を受けた福島県相馬市へ、応援職員を派遣。3月28日から3月30日の3日間、被災した家屋の被害認定調査を行いました。



▲3月18日に宮城県大崎市へ、3月19日には福島県相馬市へ、ペットボトル飲料水の支援を行いました。



▲宮城県大崎市での給水活動の様子。地震発生翌日の3月17日から3月20日までの4日間、職員が交代で現地での支援活動に当たりました。

トピックス
TOPICS 1
鶴子交流施設
オープン

令和2年3月で閉校となった旧鶴子小学校を、地域の要望により「鶴子交流施設」としてリニューアルオープン。3月27日にオープニングセレモニーが開催されました。



▲テープカット



▲童謡「ふるさと」の演奏に聞き入る参加者たち

旧鶴子小学校の校舎を利用するため、渡り廊下雨漏り改修や合併浄化槽新設、トイレ洋式化などの工事を行い、地域の皆さんが安心して使える施設にリニューアルしました。今後は体育館を含む1階部分を、地区民の交流の場とスポーツの拠点として活用します。

3月27日に行われたオープニングセレモニーには、地区民約40人が参加し、テープカットが行われました。

セレモニー終了後は、住民自ら企画したオープニングコンサートを開催。元地域おこし協力隊の加藤皓平さんのチェロと古藤拓さんのギター、市内の有志で結成されている「イブニングバンド」、さらに菅根市長のハーモニカが合わさった「童謡ふるさと」の大合奏が披露され、地区民は演奏に聞き入りながら、心温まるひと時を過ごしていました。



▲会議室



▲図書室



▲懐かしい写真が並ぶメモリアルホール

トピックス
TOPICS 2
福原工業団地
株式会社キワプラス進出決定

(株)キワプラス（本社：埼玉県狭山市）が福原工業団地に新工場を建設することを決め、3月24日に「売買契約書リモート調印式」が行われました。



▲延沢出身の安孫子竹春代表取締役は、「今回の事業集約により、より一層の地域活性化、発展の一助となるよう、事業にまい進したい」と意気込みを語りました。

(株)キワプラスは、プラスチック成型加工部品の企画製造販売を主力とし、現在、尾花沢市の第一工場を含め、4つの生産拠点にて事業を展開しています。このたび、東北中央自動車道に隣接する交通アクセスの良い福原工業団地へ事業を一部集約するため、用地を購入する運びとなりました。

3月24日、市役所と(株)キワプラス本社とをインターネットでつなぎ、調印式を行い、売買契約を結びました。

このたび購入した土地に新設する工場は、来年夏頃完成する予定です。

トピックス
TOPICS 4
農業委員会
「残雪調査」実施

最大積雪深230cmを記録し、豪雪となったこの冬。3月下旬でも田畑は一面雪に覆われ、雪による農作業の遅れが心配されたため、農業委員会による残雪調査が行われました。



▲3月28日に行われた残雪調査の様子。
※主な調査地点での残雪量は次のとおりでした。
牛房野115cm、西原98cm、市野々140cm、原田125cm、鶴子160cm

3月28日、農業委員と農地利用最適化推進委員による市内各地の残雪状況の現地調査が行われました。2班に分かれて、各地区の主要な場所の残雪を計測し、今後の農作業への影響について話し合われました。

情報提供

春先の農作業への懸念は無し

・今年の残雪の特徴はザラメ雪で、積雪の上層部は測定器が刺さるほど柔らかい。

・例年は地面と雪の間に空洞ができるが、今年はあまりなく、地面に近い部分の雪は固く締まっている。

・昨年よりも融雪が遅れているが、例年どおりの天候が続けば、春先の農作業への影響はないと思われる。

(3月28日時点での調査結果)

トピックス
TOPICS 7

1月中旬から各スキー大会が開催され、本市の選手が大活躍しました。主な大会の結果についてお知らせします。
※各大会10位までを掲載。(敬称略)

各種スキー大会結果

第73回山形県高等学校スキー大会・第71回全国高等学校スキー大会県予選会・第43回東北高等学校スキー選手権大会県予選会

- 〔クロスカントリー〕1月15日～1月17日
- ▼女子フリー5 km
 - 1位 佐藤 愛莉 (北村山高)
 - 2位 西塚 結 (北村山高)
 - 3位 大場 友咲 (新庄北高)
 - ▼男子フリー10 km
 - 2位 落合 優真 (北村山高)
 - ▼女子クラシカル5 km
 - 1位 大場 友咲 (新庄北高)
 - 2位 西塚 結 (北村山高)
 - 3位 佐藤 愛莉 (北村山高)
 - ▼女子リレー5 km×3
 - 1位 北村山高 (西塚結、佐藤愛莉)

第61回山形県中学校総合体育大会スキー大会兼第59回全国中学校スキー大会予選会兼第58回東北中学校スキー大会予選会

- 〔クロスカントリー〕1月15日～1月17日
- ▼女子フリー3 km
 - 1位 大場 明咲 (福原中)
 - 2位 鈴木 玲菜 (福原中)
 - ▼男子フリー5 km
 - 3位 落合 信輝 (尾花沢中)
 - 6位 遠藤 雅空 (尾花沢中)
 - ▼女子クラシカル3 km
 - 1位 大場 明咲 (福原中)
 - 2位 鈴木 玲菜 (福原中)
 - ▼男子クラシカル5 km
 - 1位 落合 信輝 (尾花沢中)
 - 3位 遠藤 雅空 (尾花沢中)
 - ▼男子リレー5 km×4
 - 2位 尾花沢中学校 (遠藤雅空、落合信輝、安西思温、小林亮輝)

第61回山形県中学校総合体育大会スキー競技会

- 〔アルペン〕1月16日～1月17日
- ▼女子回転
 - 4位 阿部 桃佳 (福原中)
 - 6位 佐久間優衣 (尾花沢中)
 - 8位 佐藤 怜海 (尾花沢中)
 - ▼男子回転
 - 6位 佐久間琉大 (尾花沢中)
 - ▼女子大回転
 - 6位 阿部 桃佳 (福原中)
 - 8位 佐久間優衣 (尾花沢中)

第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会山形県予選会

- 〔クロスカントリー〕1月18日
- ▼少年女子クラシカル5 km
 - 1位 西塚 結 (北村山高)
 - 2位 大場 友咲 (新庄北高)
 - 3位 佐藤 愛莉 (北村山高)
 - ▼少年男子クラシカル10 km
 - 2位 落合 優真 (北村山高)
 - 3位 鈴木 峻介 (新庄北高)
 - ▼成年男子A
 - 2位 石山 柁平 (東宮農業大・尾花沢中出身)

令和3年度全国中学校体育大会第59回国中学校スキー大会

- 〔クロスカントリー〕2月2日～2月4日
- ▼女子クラシカル3 km
 - 1位 大場 明咲 (福原中)
 - ▼女子フリー3 km
 - 3位 大場 明咲 (福原中)
 - 4位 鈴木 玲菜 (福原中)

トピックス
TOPICS 5

地域おこし協力隊
新たに2人着任

新たに着任した地域おこし協力隊それぞれに、菅根市長より通知書が手渡されました。

3月3日着任
中里裕美さん
(グースカフェ運営)



▲3月3日、委嘱状を交付された中里さん(写真左)。

埼玉県出身の中里さんは、徳良湖オートキャンプ場管理棟内「グースカフェ」の運営をはじめ、徳良湖を中心とした情報発信や新たな賑わいを創出するイベント等開催に携わります。
ミュージカル俳優として舞台に出演していた中里さんは、カフェ文化の盛んなニューヨークで、3年間コーヒーを学んだ経験もあります。その経験を活かし、地域活性化に貢献したいと意気込みます。「尾花沢の食材を使ったスイーツを考案したい」と話す中里さんは、グースカフェで味わえます。

4月1日着任
会田朋史さん
(尾花沢そば振興)

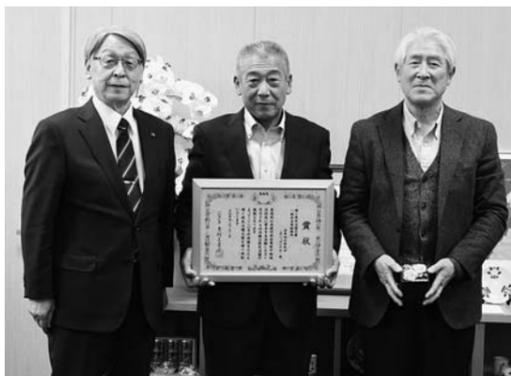


▲4月1日、任用通知書を交付された会田さん(写真左)。

山形市出身の会田さんは、そばの生産から販売までの過程を見聞きし、実際に体験しながら、尾花沢そばの知名度向上に取り組んでいきます。
会田さんは東北芸術工科大学卒業後、東京で公園や造園に関する仕事に就いていましたが、やはり山形でまちづくりに関わる仕事をしたいとの思いから協力の募集を探っていたところ、本市に興味を持ったそうです。「尾花沢と言えばそば、というイメージが広まるようにPRしていきたい」と語る会田さん。そば打ちにも挑戦してみたいと意気込んでいます。

トピックス
TOPICS 6

西原地区親睦会
2021輝く県民活躍大賞受賞



▲写真左から菅根市長、溝越会長、事務局の渡辺さん。

山形の地域活性化に貢献した団体などに贈られる、輝く県民活躍大賞。西原地区親睦会(花いっぱいいの会)が受賞し、3月22日、受賞報告のため市役所を訪れました。
西原地区親睦会は、地区民手づくりのかかしを設置して地域づくりを進めています。この取組みが地域に根付いており、景観形成や鳥獣被害防止の効果があること、また地域ぐるみのユニークな取り組みであることが評価されました。
溝越会長は「興味がない人にも目を向けてもらえるような企画をしながら、地域が少しでも明るく楽しめるようにしていきたい」と今後の抱負を語りました。

第71回全国高等学校スキー大会

- 〔クロスカントリー〕2月7日～2月10日
- ▼男子フリー10 km
 - 3位 遠藤 佳人 (秋田北鷹高・尾花沢中出身)
 - ▼男子リレー10 km×4
 - 4位 秋田北鷹高(遠藤佳人・尾花沢中出身)
 - ▼女子リレー5 km×3
 - 8位 北村山高 (西塚結、佐藤愛莉)

第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会 美の国あきた鹿角国体2022

- 〔クロスカントリー〕2月18日～2月20日
- ▼少年男子クラシカル10 km
 - 6位 落合 優真 (北村山高)
 - 8位 遠藤 佳人 (秋田北鷹高・尾花沢中出身)
 - ▼少年女子クラシカル5 km
 - 4位 大場 友咲 (新庄北高)
 - ▼少年男子リレー10 km×4
 - 2位 山形県 (鈴木峻介、落合優真)
 - 4位 秋田県 (遠藤佳人・尾花沢中出身)
 - ▼女子リレー5 km×4
 - 8位 山形県 (大場友咲、佐藤愛莉、西塚結)

JUNIOR OLYMPIC CUP 2022

- 全日本ジュニアスキー選手権大会 兼 全日本小・中学生選抜スキー大会
- 〔クロスカントリー〕3月10日～3月13日
- ▼女子クラシカル5 km 中学1年の部
 - 1位 大場 明咲 (福原中)
 - ▼男子クラシカル10 km 中学2年の部
 - 1位 落合 信輝 (尾花沢中)
 - ▼女子フリー5 km 中学1年の部
 - 1位 大場 明咲 (福原中)
 - ▼男子フリー10 km 中学2年の部
 - 2位 落合 信輝 (尾花沢中)

Diary 市内保育園・幼稚園で地産地消給食
2/10~17 うまい!尾花沢のお米と牛肉



子どもたちに本市の特産品を味わってもらおうと、市内全保育園・幼稚園の給食に雪さらりと雪降り和牛が提供されました。尾花沢幼稚園では「すきやき」が登場。お皿いっぱい盛りに盛られお肉を頬張り、思わず「うまい!」と叫ぶ子どもも。ごはんをおかわりする子どもも続出で、皆お腹いっぱいいただきました。



Diary 尾花沢で生まれた幻の米を保存・広める活動
3/15 熟練の目で優秀な種子を見極める

「幻米さわのはなクラブ」が種子選抜を行いました。この作業は、収穫した稲から優秀な種子を選ぶものです。参加者は種子をじっくりと観察し、濁りが少ない粒を選びました。選ばれた種子の一部は品種保存用の田んぼに植えられ、残りはクラブの皆さんがそれぞれ栽培し、貴重な米を守り広めていきます。

Diary 足湯新幹線「とれいゆつばさ」ラストラン
3/27 花笠踊りでお見送り



足湯新幹線として親しまれ、福島駅-新庄駅間を運行してきた「とれいゆつばさ」が、3月27日にラストランを迎えました。最後の運行を見送るため、尾花沢市商工会女性部と市職員が、大石田駅のホームで花笠踊りを披露。乗客は賑やかな音楽に誘われてホームに降り立ち、豪快な笠回しを楽しんでいました。



Diary 常盤小学校キャリア教室
2/22 好きなことを見つけて、とことん続けて

常盤小5・6年生が、常盤地区でニット帽を販売している会田喜文氏を講師に仕事や生き方、夢についてキャリア学習を行いました。氏は「周囲に色々言われて不安なこともあったけど、好きなことをやって良かったです。皆さんも好きなことを見つけたらとことん続けてください」とメッセージを伝えました。

おばなざわ日記 **Diary** Obanazawa
※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

Diary そばガールズ ピンクッション(針刺し)贈呈
3/16 初めての裁縫楽しみだね



北村山高校そばガールズの皆さんが、端切れやペットボトルキャップを利用してピンクッションを320個作成。尾花沢市・大石田町の小学4年生に贈呈しました。5年生になって初めて学ぶ家庭科で使うのが楽しみですね。



Diary スノーシューdeウォーキング
3/12-21 雪原探検に出発!

自然体験活動団体「ぶらいべえとくらぶ」主催の雪原探検が、上柳健康増進施設付近で開催。参加者はスノーシューを履いて雪原を歩き、リスを見たり、肥料袋でそりを楽しんだりして、大自然を満喫しました。

Diary 交通安全母の会「ランドセルカバー」贈呈
3/11 元気に、安全に登校してね



▲3月11日、尾花沢地区交通安全母の会が代表し、尾花沢小学校で贈呈式を行いました。

市交通安全母の会は、新1年生に交通安全を意識してもらおうと、雪ごろうがデザインされたランドセルカバーと交通安全標語入り鉛筆を作成しました。この2つは、市内小学校の入学式で、新1年生全員に贈られます。



Diary 「宝くじ号」贈呈式
3/3 県防犯協会から青パト車が1台配備

山形県防犯協会連合会から尾花沢市防犯協会へ、青色回転灯付防犯パトロール車1台が配備されました。この車は、日本宝くじ協会からの助成を受けて贈られたものです。今後、市内の防犯パトロールに活用されます。

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



「北村山高校生」は、コロナなんかには負けない。挑戦あるのみ。

vol.58



新たな女子制服



生徒会リーダー研修会



卒業式



地域考究・産業社会と人間の発表会

「魅力的な制服へ」
北村山高校の制服に「女子用ネクタイ」と「女子用スラックス」を導入することとなりました。令和4年4月から、女子生徒制服の着用は、スカートまたはスラックス、リボンまたはネクタイの組み合わせを選択できるようにになりました。

「地域考究・産業社会と人間の発表会」
2月9日に「自分のキャリアに関わること」や「探究学習での成果に関わること」の発表が校内で行われました。これからの生き方進路に関する考えを深め、地域とつながることを大切に、継続して学び続ける力を身に付けることができました。

「令和3年度卒業式挙行」
3月1日に令和3年度の卒業式が挙行されました。卒業生76名の皆さんが、北村山高校で学んだ誇りを糧に、それぞれの進路先で精一杯活躍されることをお祈りします。

「生徒会リーダー研修会」
3月23日に、令和3年度生徒会リーダー研修会が行われました。

令和4年度生徒会入りローガン・部活動の活性化
令和4年度の生徒会活動内容について、活発な話し合いが行われました。北村山高校の新たなリーダーたちの活躍を楽しみにしていきましょう。

北村山高校 千年桜 計画

輝く春の日差しが雪解けを進め、万物が躍動し始めました。今月下旬には尾花沢でも桜花爛漫の時季を迎えます。そんな中、この4月には多くの市民が新たな生活へと歩み出しました。保育園・幼稚園から小学校へ、小学校から中学校へ、中学校から高校へ、高校から大学や専門学校、そして社会人へと歩みを進めていきます。他市町村に転出する方も尾花沢に転入する方もそれぞれが新しい出会いの時を迎えています。また、新たな目標や夢・希望を描いて歩みだす素晴らしい春でもあります。

尾花沢市も新年度予算のもと、市民生活に寄り添う各事業を進めてまいります。「このまちでともに生きるしあわせな時を刻むまち 尾花沢」の実現に向け、「1. キラリと光る産業のまち 2. ふるさと愛を育むまち 3. 健康長寿と絆のまち 4. 暮らしやすく住み続けられるまち 5. 笑顔の花咲く交流と協働のまち」の5つを柱としています。いろいろなご意見をお寄せください。

大相撲3月場所が終わりましたが、佐渡ヶ嶽部屋の琴ノ若関の大活躍で、千秋楽まで多くの市民の方から応援していただきました。2場所続けて優勝争いと、敢闘賞を受賞し、相撲解説者の評価が場所ごとに高まっており、来場所への期待が一層大きくなっています。本市出身の琴ノ藤(琴佐藤)力士の活躍も応援していきたいです。

まだまだ新型コロナウイルス感染症は収束していません。3密を避け、手指消毒やマスク着用はもうしばらく続けていきましょう。ワクチン接種は順調に進み、先月からは5歳以上11歳以下の接種も始まっています。これまで都合で受けられなかった方は、開業医で受けられますのでご相談ください。接種することで、もし感染しても重症化を予防する効果があるようです。自らの健康は、自ら守りたいですね。



市長コラム

尾花沢市長 菅根茂雄



つちや つかさ 土屋 上司 さん(鶴子2)

平成16年4月、(株)尾花沢市ふるさと振興公社に入社。平成19年から公社のどぶろく製造部門に携わり、どぶろく造りを始める。36歳の今、花笠高原荘の支配人として施設の管理運営・接客等を行いながら、どぶろくの仕込み作業もほぼ一人でやっている。令和元年の第14回全国どぶろく研究大会「淡麗の部」では、最優秀賞を受賞。

My work My life ~私のお仕事~

「どぶろく造り」

「おばねのどぶろく」のこだわりは?
米は尾花沢産はえぬきで、トルマリソ水(まろやかにする)を使って仕込み、モーツアルトの曲をずっと聴かせながら寝かせています。

仕込みをする際、気をつけていることは?
一番気を付けているのは温度管理です。どぶろく造りは冬場の仕事。気温が低い時は樽に毛布をかけるなどして気を配っています。どぶろくは生きものですからね、人間に話すように声をかけて大切に仕込んでいます。どぶろくは寝かせている間も毎日状態や香りが変わります。

今後の夢・目標は?
どぶろくをきっかけに、もっとたくさんの人に花笠高原荘や尾花沢に来てもらい、この地の良さを知ってもらいたいです。

尾花沢で唯一のどぶろく杜氏、それが土屋さんです。花笠高原荘の支配人をしながら、ほぼ一人で作業をこなす土屋さん。出来上がったどぶろくは、全国でも高い評価を得ています。

どぶろく造りに携わったきっかけは?
平成19年に会社からどぶろく担当に指名され、山形県工業技術センターで研修を受けて製造技術を習得しました。米とぎから仕込み、瓶詰め、検査まで全て手作業のため、何年も作業を繰り返しながら経験を重ねて、良い状態に保つ仕込み具合などが分かってくるようになりました。



「おばねのどぶろく」のこだわりは?

首都圏だより

Letter from Metropolitan Area



▲インタビューに応じてくれた八代一男さん

今回は首都圏尾花沢会の会員、八代一男さんをご紹介します。

江東区で八代さんが経営している「長生整体道」を訪問。2年半ぶりにお会いする八代さんは、満面の笑顔で招き入れてくれました。

インタビューの前に体を診てあげると言い、次々と具合の悪いところを言い当てながら施術が進みます。すっかり体が軽くなったところでインタビュー開始。

八代さんは昭和19年生まれ、尾花沢駅近くの家で育ち、8歳の時に家族とともに東京へ引っ越しました。39年の東京オリンピックでは、フリーライフル競技での当たり外れを報告する監視手を務め、担当したアメリカ人選手が世界記録で優勝した際には「優勝できたのはあなたたちのお陰だ」という言葉をかけられ、スポーツ親善の役割を担いました。これがきっかけとなり、パラリンピック大会では、当時の美智子皇太子妃殿下のSPに任命される栄誉を授けられました。その後、プロボクサーとして活躍しましたが、交通事故により残念ながらトレーナーへ転向。40代で整体師となり現在に至ります。

整体を通して築いた人脈は政界、芸能界、角界、ソムリエ協会などその広さに驚かされます。最近ではボランティアで往診をしているとのこと。今回も「尾花沢のためなら」と忙しい中インタビューに応じてくれました。優しく笑顔の素敵な八代さんでした。

(記者 森山)

首都圏尾花沢会会長
もりやま かおる 森山 馨 さん
(押切出身)が紹介します



お知らせ



自生コシアブラ採取自粛のお願い

県内産コシアブラから基準値を超える放射性物質が検出される事案が発生しています。自生するコシアブラの採取および出荷、飲食についての自粛をお願いします。

◎農林課 農村林務係
☎(22)11115

市営住宅 入居者募集

- 敷金/入居時家賃の3カ月分
- 受付期間/4月15日(金)~4月22日(金)
- 入居決定/優先入居または公開抽選
- 入居時期/6月上旬頃
- 申込先/建設課

募集住宅	所在地	戸数	概要	家賃(月額)	駐車場使用料	特記事項
長根下住宅 2号棟 (RC造4階建)	新町	3	昭和55年建築/3・4階 3DK	16,200~31,800円	なし	・単身入居可(ただし、高齢者・障がい者等) ・二世帯世帯向
荒橋第2住宅 1号棟 (RC造4階建)	荒橋	2	平成10年建築/3・4階 3DK	22,300~43,800円	月額600円	
荒橋第2住宅 2号棟 (RC造3階建)	荒橋	1	平成12年建築/1階 2DK	18,100~35,500円	月額600円	
荒橋第2住宅 2号棟 (RC造3階建)	荒橋	1	平成12年建築/3階 3DK	21,900~43,000円	月額600円	
下新田団地 (RC造4階建)	上町	1	平成13年建築/2階 2LDK エレベーター有	22,600~44,500円	月額2,600円(屋内)	
福原よつば住宅 (木造2階建)	荻袋	1	平成21年建築(戸建) 3LDK	22,100~43,500円	なし	

※家賃は令和4年度の家賃です。

◎建設課 都市住宅係【内線287】

春季消防大演習の開催

- 日時/4月24日(日)
- 午前9時~午前11時40分
- 時間、場所、訓練内容/午前9時~ 消防署訓練場、観閲・訓練礼式
- 午前10時10分~ 上町・中町商店街、一斉放水・分列行進
- ※一斉放水時にサイレンを鳴らしますので火災と間違わないようお願いします。
- ※雨天は中止となります。また、新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合もあります。

◎消防本部 警防係
☎(22)11331

社会教育課からのお知らせ

【真縦断駅伝を応援しよう】

今年も真縦断駅伝大会が開催され、本市は4月28日(木)に通過します。午前9時半頃に市役所前中継所を通過しますが、大声を出しての沿道応援、大人数で密になる応援等をご遠慮ください。なお、今年からコースが変わりますので、ご注意ください。

障害者手帳をお持ちの方へ 軽自動車税(種別割)減免のお知らせ

障害者手帳(身体・知的・精神)をお持ちの方が軽自動車を所有している場合、障がいの区分に応じて、軽自動車税(種別割)が減免される場合があります。(普通自動車を含めて1人1台に限る)

■対象車/障がいのある方本人名義の車(ただし、身体に障がいのある18歳未満の方または知的・精神に障がいがある方と生計を一にする方名義の車でも対象となる場合があります)

- 運転者/障がい者本人
- 家族(生計を一にする方が障がい者のために継続的に運転する場合)
- 介護者(障がいのある方のみの世帯で、その方の通学、通院もしくは生業のために、常時介護する方が日常的に運転する場合)
- 持ち物/令和4年度軽自動車税(種別割)納税通知書、障害者手帳、運転免許証、車検証、マイナンバーカードまたは個人番号通知書

アグリウーマン塾 受講生募集

農業経営に意欲的な若手女性農業者を対象に、実践力と経営感覚を養い、その活躍を支援することを目的とした養成塾です。

- 申請場所/市民税務課 市税係
- 申請期限/5月2日(月)
- ※申請期限後は減免手続ができませんのでご注意ください。
- ◎市民税務課 市税係
☎(22)11117(直通)
- 研修期間/全6回
- 令和4年5月~令和5年1月
- 募集人員/12人程度
- 場所/西村山地域振興局(寒河江市)等
- 受講料/無料(実費負担あり)
- 申込方法/北村山農業技術普及課 村山市榎 ☎(47)86377 までお電話ください。
- 申込締切/5月6日(金)
- ◎山形県立農林大学校 研修部
☎02333(22)8794

消費税のインボイス制度説明会

村山税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度説

「税に関する絵はがきコンクール」 応募作品展

「税に関する絵はがきコンクール」の応募作品展を村山駅で開催しています。作品は、村山税務署管内の3市1町の小学6年生が作成した585作品です。ぜひご来場ください。

- 期間/4月28日(木)まで
- 場所/村山駅2階売店奥の展示ギャラリー
- ◎村山税務署 ☎(53)2151

尾花沢市住宅リフォーム支援事業について追加のお知らせ

市報3月15日号と同時に全戸配布した「尾花沢市住宅リフォーム支援事業」について、左記の文章を追加します。
■追加文章/井戸の掘削、ポンプの設置等が補助対象になる場合がありますので、詳しくは建設課都市住宅係【内線287】までお問い合わせください。

お詫びと訂正

市報3月15日号3ページに掲載した、各地区の最大積雪深と累積降雪量(令和4年2月24日時点データより)の内、尾花沢地区の累積降雪量、5地区平均の累積降雪量に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

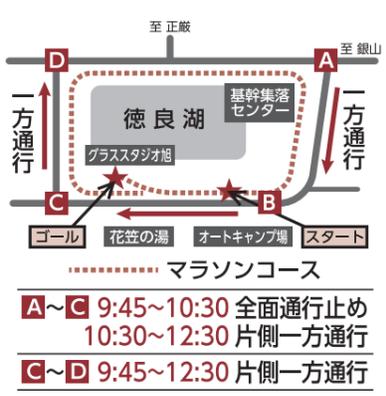
尾花沢地区	最大積雪深	累積降雪量
アメダス	206cm (R4.2.7)	682cm
消防署観測地点	230cm (R4.2.7)	
5地区平均 (消防署観測地点・福原・宮沢・玉野・常盤)	最大積雪深	累積降雪量
	237cm	899cm

真縦断駅伝コース



【全国花笠マラソン大会 交通規制にご協力ください】

5月3日(火)に徳良湖で開催する全国花笠マラソン大会のため、左記のとおり交通規制します。



※午前9時45分~午前10時30分は、花笠の湯とオートキャンプ場への出入りできません。
◎生涯学習スポーツ係【内線215】